

久米島ビジョンラボ Vol.2 結

～島ぬ3時茶あ会議～

“久米島ビジョンラボ結～島ぬ3時茶あ会議～”は、行政運営を担う役場職員が集い、テーマに沿って島づくりを語り合う会です。

2024年12月16日開催 13名参加



インプット講話 /

地域らしさとは？

講師：京都府立大学准教授 上杉先生



こんなこと
学びました！

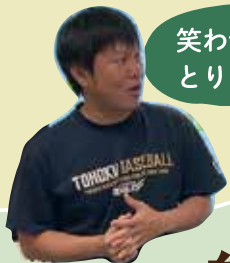
- 「地域らしさ」の捉え方や見方について、講話頂きました。
- 地域らしさを再認識して、「久米島らしさ」を改めて考えるきっかけとなりました。
- 仲地地域を事例に、棚田のある景観や集落形成について意見交換しました。

コミュニティ・人

- コミュニティの近さや共助の関係性が強いこと、良くも悪くも久米島の人達の性格・特徴。
- おじーたち、おばーたちが元気で、働き者の女性が多いことが特徴的。

これ大事！

笑わせたがり、目立ちたがりの人が多い！
とりあえず、自分たちが楽しむ！



歴史文化

- 多様な地域行事・伝統行事、様々な文化財・地域資源が多くあることが島の誇り。
- 「久米島紬」は島を代表する伝統工芸品であり、自然・水に関連する文様（図柄）が久米島らしさを特徴づけている。

これ大事！

地域行事に熱心！
角力、ハーリー、エイサー、
草刈り(集落清掃)



自然・環境

- 豊かな自然は久米島らしさであり、クメジマボタルやキクザトサワヘビなどの固有種や多様な生物が「久米島ならでは」のもの。
- 島の生活や生業、特に久米島紬は、豊かな自然や水に享受され成り立ち、現在の暮らし・産業も自然の恩恵を受けている。

これ大事！

水が豊かな島！
紬の「ミジィ」の図柄（文様）が
表している



産業

- 赤どり、車えび、泡盛など飲食に関連するものが久米島を代表する特産品。
- 他にも、未開発の食材や地域の家庭料理もあり、久米島には、各地域（集落）の風土から生まれた食材や料理が多様にある。

これ大事！

日本一が意外とある島！
（車エビ、海ぶどう、海洋深層水）



こんな
意見も！

- I・Jターンを受け入れる移住の島！
- 現在の暮らしや環境が、「落ち着く島」、「丁度よい島」と感じる。これが久米島らしさ！
- その他、景観や交通、島づくりに関する多様な意見がありました。